



Vol. 29 2010年6月発行  
放送大学岡山学習センター  
〒700-0082 岡山市北区津島中3-1-1  
(岡山大学津島キャンパス内)  
TEL: (086) 254-9240 FAX: (086) 254-9286  
e-mail: okayama-sc@ouj.ac.jp  
HP: [岡山学習センター](#) [検索](#)

## 輸入食品と国産食品の安全性

岡山学習センター客員教員 多田幹郎



現在、「食品の安全と安心」が消費者の関心事となっています。ところで、「安全」は科学者による実験的証明に基づく“客観的事実”であるのに対して、「安心」は消費者が感じる“主観的（感覚的）評価”であり、この主観的評価は情報とその理解の程度によって著しく左右されます。情報が不足あるいはそれに対する正しい理解が不足しているために「不安」を感じていた人が、情報量が増し、それを正しく理解することによって「安心」を確信することは十分にありえます。本稿では、《輸入の食品と国産食品の安全性》について述べてみます。

多くの消費者は「国産食品は安心だが輸入食品は安心できない。特に中国産食品は不安である」と思っているようですが、言い換えると「国産食品は安全であるが、輸入食品、特に中国産食品は危険である」と考えているのでしょうか。

私たちが消費する食料の約6割は輸入食品です（日本の食糧自給率は41%）。そして、輸入食品の1/3は中国産です。計算すると私たちが消費する全食料の約2割は中国からの輸入品になります。「国産食品は安全だから安心できるが、輸入食品、特に中国産は危険であるので安心できない」は正しい理解なのでしょうか。

輸入食品については、従来から、厚生労働省による監視が続けられています。毒入り餃子事件（これは意図的な犯罪）以来、「中国産食品は怖いから検査しろ」との声に応じて、中国産についての検査を強化しています。平成19年度の厚生労働省の輸入食品監視統計によると、最大の輸入元は中国であり、輸入件数は約57万件で、そのうちの約10万件が検査の対象となり（検査率：17%）、また、アメリカとフランス産については輸入件数は共に約20万件に対して、それぞれの検査率は10%と3%となっています。そして、違反率をみると、中国産が0.42%（違反件数：409件）、アメリカ産とフランス産は、それぞれ、0.65%（違反件数：126件）と0.55%（違反件数：28件）と公表されています。なお、国産品についても、都道府県で検査されており、中国産の違反率とほぼ同等の結果（0.40%）が公表されています。

ここで違反件数に的を絞ると、中国産が圧倒的に多く、この数字だけを強調すると、中国産は安心できないと感じられますが、違反率についてみると中国産は国産と差がないことが判るでしょう。こうした場合、違反率に重きを置くべきだと考えますが、マスメディアは「中国食品は違反が多いので危険」と報じ、大手小売業界は「チャイナフリー」を売り文句にしているのです。

読者の皆さんはどのように判断されるのでしょうか？



# ご卒業・修了おめでとうございます

卒業証書・学位記伝達式

日時：平成22年3月28日（日）11：00～ 会場：岡山学習センター6階 講義室



卒業証書・学位記伝達式

## 平成21年度第2学期 修了生・卒業生

大学院

教養学部

【総合文化プログラム

（環境システム科学群）】

難波 剛  
法橋 亮

【臨床心理プログラム】

西山 圭一

【発達と教育】

内田 陽子  
小野 久子  
下山 千春  
高宗 幸  
徳山 恵子  
中原 照子  
伴野 未来  
松姫 順子  
料治 里枝

他5名

【生活と福祉】

加藤 恵子  
神田 恭子  
坂野 真由美  
重久 直美  
高見 博文  
西崎 誠  
三藤 恭子  
山崎 博美  
山本 和江

他1名

【心理と教育】

浅田 昌古  
内田 陸子  
岡崎 昭彦  
野田 幸代

【社会と産業】

梅田 翔吾  
後藤 定子

他2名

【産業と技術】

為季 信夫

【人間と文化】

西島 恵子  
服部 始  
宗広 兼一

他1名

【人間の探究】

内藤 明美  
持川 直子

【自然と環境】

漆原 清

修了生 3名、卒業生 40名（敬称略・五十音順・了承の得られた方のみ氏名掲載）

## 平成22年度第1学期 入学者の集い



日時：平成22年3月28日（日）13：30～

会場：岡山大学文化科学系総合研究棟2階 共同研究室



今学期、岡山学習センターでは402名（大学院生60名、教養学部生342名）の新入生をお迎えしました。106名が出席の中、石学長（ビデオ放映）、齋藤所長の挨拶に始まり、卒業生による体験談やサークル紹介等を行いました。

なお、当日の様子は地元テレビ局にて放映されました。

# 修了生、卒業生からのメッセージ

……放送大学で学んだこと…… 総合文化プログラム（環境システム科学群）修了生 難波 剛 ……

放送大学でご活躍中の皆様こんにちは。私はこの春になんとか大学院を修了しました。そこで四月からは少しパソコンにとらめっこする生活から離れ、また何か面白いことを探そうかと思っていた矢先に、「赤レンガ」に載せるメッセージをという依頼を受けました。私は文章が回りくどく分かりにくいと酷評をよく受けますが、単純な私の使命感はすぐに擦られてしまい、皆様にこのような乱文を披露することとなりました。

アラフォーの私が放送大学を選んだのは、研究にあたり時間を有効に使えるというところでした。仕事と家庭を持つ者として、勉強を始めてみたいが生活を大きく変えられないという状況である時に、放送大学は大変ありがたい存在でした。よく「学校に通って授業を受けないと続かない」、「仕事が忙しいし自分には無理かもしれない」という心配をされる方がいます。しかし、明確な目的や目標があると「何をすべきか」、「何ができるか」といったものが出現してきます。また思い立ったら吉日という言葉がぴったりですが、勉強を始めることで悩んで一旦諦めて、数年後にまた「始めようか」と悩むこともあります。早ければ数年後には卒業しています。私の場合、それらの条件を見極め今がチャンスだと思い選んだのが放送大学でした。

今思い返すと、在学中は時間をいかに効率よく使うかを考え続けた2年間だったかもしれません。私の勝手な見解ですが、放送大学では時間を大切にすることを学ぶことが中心だったように思います。そして一度放送大学の門をくぐれば、そこには様々な可能性を秘めた場所が存在します。皆様も大きな目標を持って放送大学の門をくぐられたと思いますが、是非時間を有効に活かし目的を成し遂げて頂きたいと思います。放送大学は絵画でいえば未だ真っ白なままのキャンパスだと思います。その上に色々な絵を皆様の好きなように彩ることのできる大学であると思います。これからも様々な絵を描くように勉強に研究にと邁進してください。皆様のご健闘を心より応援しております。

……放送大学と私…… 教養学部 生活と福祉専攻 卒業生 宗広 兼一 ……

放送大学に入学したのは2001年4月です。当時は、もと工学部の研究棟として使われていた赤レンガの建物が岡山学習センターでした。いかにも古めかしいこの建物の中でテーブルを借りては学習していましたが同年の秋には現在の岡山学習センターが開設されました。

当初は科目履修生として、「学問のつまみ食い」よろしく興味のあるものを自由に履修していました。学生時代には苦痛に思えた勉学も、学問の楽しさとして感じるようになっていました。入学当初は会社勤めをしていましたから、仕事と勉学の両立は時間のやりくりが大変でしたが、勉学がノルマでない気安さから、それ程苦にはならなくなりました。自由につまみ食いしていた学問も、リタイヤが近づくにつれ自分の老後と、この時はまだ健在だった両親の今後を思うと、この学べるチャンスに福祉について知っておこうと「生活と福祉」を専攻して学ぶことにしました。とはいえ、生来怠け者の私に卒業することなど眼中になく“知るを楽しむ”（どこかで聞いた言葉？）程度の学習でした。学習センターはサークル活動の場としても存在し、入部したサークルは6を数え、中でもパソコンクラブに熱心だったように思います。

リタイヤして比較的時間の調整が自由になった頃、両親の健康状態も怪しくなり、老老介護を余儀なくされ始めました。この頃から実家（広島県）と岡山を行き来することが増え、またまた時間の調整に苦勞することとなりましたが、介護保険制度や後期高齢者医療制度、あるいは地域福祉など学ぶべきことの多さを再認識し卒業を目指した勉学を始めました。昨年は卒業研究のテーマを考えていましたが、思いの外単位の取得が順調だったため、卒業研究は断念（意外とテーマの設定は難しかった）して2009年2学期末で卒業しました。

今また「人間と文化」コースを専攻し文化とコミュニケーションについて学んでいます。常に好奇心を持ち、「学問のつまみ食い」をしながら放送大学を味わいたいと思います。

# 客員教員が目指す特別セミナー

## 「生きもの風物詩」

岡山学習センター客員教員 酒井 正 樹



「生きもの風物詩」は、スタートして約2年9回になる。このゼミでは、旬の生きものや、世間で話題になっている生きものをとりあげ、さまざまな角度から解説してきた。これまでに、ホタル、カエル、セミ、コオロギ、クモ、スズメバチ、イカ、ミツバチ、ウナギ、マグロ、サケ、カキ、ホタテガイ、エビを取り上げた。毎回出席してくださる方がいるので、同じテーマを2回やることはできない。私の専門は、サルとコオロギだったので、それ以外の動物について話すには、いろいろと勉強が必要になる。もちろん、動物のことはひろくは知っている。しかし、どれか1つについて深く理解し、それをパワーポイントにまとめあげるにはずいぶん準備がいる。それから、このゼミでは、単に講義を聞いてもらうだけではなく、参加者にはテーマに関する何らかを体感してもらうことにしている。クモのときは、自作のクモの巣標本の供覧や生きたジョロウグモの扱い方を、ミツバチのときは異なる花の蜜の試食を、ウナギのときは自作のウナギの薫製を試食してもらった。また、カキのときは、カキの殻開け実習をしてから、1年で最高の時期の牛窓直送殻つきカキを味わってもらった。さらに、このゼミでは、とりあげた動物についての生物学（系統分類学、構造と機能、生態と進化）の他に、人との関わり、すなわち歴史や文芸や料理、また資源保護などの問題をもとりあげている。つまり、大げさに言えば、私自身がこれまでの人生で関心をもってきたことの集大成というべきものである。そんなことで、年4回の講義ではあるが、膨大なビデオコレクションから適切なものを探し出し、関係本を熟読し、参考資料の収集をするため、1回の準備にゆうに3ヶ月はかかる。岡大特命教授として年7コマの授業をこなす身にはかなりきつい。しかも事前試行や体験材料の入手に必要な費用はすべて自前でやっている。それでも、語るべきテーマがあるうちは、続けて行きたいと思っている。これからも乞う、ご期待！

## 「地域で療養する人の支援」

岡山学習センター客員教員 岡野 初 枝



在宅で療養する人は、寝たきり老人とは限りません。脳出血などの後遺症やがん、難病などで多くの方が自宅で療養しているのが現状です。

ゼミでは、二つの柱を立てて、学びを進めています。その一つ目は「家族」です。社会の中の最小単位である家族は、時代とともに大きく変化してきています。核家族は、やがて高齢夫婦のみの世帯になり、一方が亡くなると、単身世帯になります。ゼミでは『新しい家族社会学』（森岡清美他著・培風館）を参考に、家族の構造と機能がどのようなものかを学んでいます。

二つ目の柱は、私が属する地域看護学です。そこでは、カナダのカルガリー大学看護学部で提唱された新しい家族看護学を紹介しています。家族の構造・機能を考える時に、分かりやすい視点を取り入れて、家族をアセスメントします。まず、家族の系図（ジノグラム）を描き、そして家族員の関係やコミュニケーションをみていきます。不足している社会資源との関わりを考える手助けにするものです。

家族は誰にとっても身近な存在ですが、個人的な内容を含んでいて、難しい課題であり、プライバシーへの配慮に注意をしています。

放送大学の学生さんは、社会で活躍し、それぞれ生活の背景をもっています。実際に介護や看護をしている人もいるし、すでに社会活動として、地域で支援をしている学生さんもおられます。

資料や事例を提示して、皆で話し合う方法ですすすめています。時には、学生さんから事例を提供していただき、次回まで話し合いが続くこともあります。他の学生さんの話を聞くことで、相談を受けている自分の姿勢に気付いたり、自信を深めたり、勇気をもらったりしています。

# 集まれっ！特別セミナー受講生！！

特別セミナーは平成20年度より始まった岡山学習センター独自の講座です。単位取得に関係なく、\*印の講座（放送大学生のみ受講可）を除いてどなたでもご参加いただけます。申込不要、参加無料です。ご家族・ご友人も参加できますので、積極的な参加をお待ちしております。【開講会場：岡山学習センター】

講師名	講座名	開催日	時間
多田 幹郎 先生	放射能・放射線を正しく理解しよう	6/26, 7/17, 9/4	10:00~12:00
[概要] 「原子力・放射能・放射線」についての知識と理解を深め、「核アレルギー」の解消につながることを目的として開催します。難しい専門用語などを避け、できるだけ平易な言葉で解説し、活発な質疑を行いながら実施します。			
岡野 初枝 先生	*地域で生活する人と家族への支援	6/16, 7/21, 8/18, 9/15	14:00~15:20
[概要] 家族がどのように療養者を支えていくか、独居の場合も含めて、療養者と家族の課題について話し合う。はじめに家族社会学の立場から家族の構造・機能を理解する。一方で家族とのかかわりについては、家族看護学の考え方を紹介し、事例を通して話し合っていく。			
下野 克己 先生	*恐慌論入門	6/15, 7/20, 8/17, 9/21	14:00~15:30
[概要] 100年に1回と言われている今回の経済危機について、『恐慌論入門—金融崩壊の深層を読みとく(NHKブックス、相沢幸悦著)』をテキストに分担報告・討論を通して考えていきたい。			
酒井 正樹 先生	生きもの風物詩	8/8	13:00~14:20
[概要] われわれが目にしながらも、意外に知らない動物の生態や能力そして仕組みについて、実物体感やビデオ観察を交えてやさしく説明する。			
西前 孝 先生	英字新聞を読む	6/5, 6/19, 7/3, 7/17, 8/7, 8/21, 9/4, 9/18	15:00~16:30
[概要] 英字新聞 The Japan Times 第1面の、世界的な出来事の報道記事を教材に使用します。世界情勢についてリアルタイムの情報を、英語を通して入手します。			
松岡 洋一 先生	*心理学を学ぶ	6/19, 7/17, 8/21, 9/18	13:00~14:20
[概要] 心理学の講義を受けて知識を学ぶというより、皆さんが主体的に関心のある内容を調べて報告したり、グループでディスカッションをしたりするようなセミナーを考えています。			
井上 祥治 先生	*社会心理の散歩道 2010	6/17, 7/15, 8/19, 9/16	14:00~15:20
[概要] 動機づけの観点から、レヴィン(k.Lewin)の場の理論についての話を中心にします。あわせて、ゲシュタルト心理学もながめて見ることにします。脇道の話として、心理学の研究法、心理統計法、自尊感情などのことにも触れる予定にしております。			
安治 敏樹 先生	生体防御と免疫 - 健康な生活と免疫との関わり -	6/12, 7/3, 8/21, 9/11	10:30~12:00
[概要] 免疫が関係するいい反応、悪い反応の起こり方や対処法などを勉強します。読むワクチンを目指して大体6回を計画しています。(既に2回は終了しています。)			
齋藤 清機 先生	化学千夜一夜 2010	6/12, 7/3, 8/7, 9/11	13:30~15:00
[概要] これまで通り化学をベースとして、様々な話題を取り上げます。その中には2008年と2009年に取り上げた話題が再び取り上げられることもあります。何か新しい情報をプラスした形でお話することになります。			

ご注意!!

先生のご都合により日程が変更になる場合がございますので、事前に学内掲示板やホームページ等でご確認の上ご参加ください。

# ログインID/パスワードが変わりました！

平成22年4月1日より学習センターのパソコン、システムWAKABA、キャンパスネットワークホームページ、新メールシステム(G-mail)を使用するためのログインIDとパスワードが共通化されました。また、ログイン方法の変更にもとないパスワードが初期化されました。

**① 放送大学のホームページを開き、「在学生の方へ」をクリックします。**

**② ご自分が見たいところをクリックします。**

- キャンパスネットワークホームページ
- システムWAKABA(教授情報システム)
- G-mail

**③ ログインID=学生番号(ハイフンを除く10桁)、パスワード=西暦の生年月日(初期パスワード)を入力し、「ログイン」をクリックしてください。**  
例: 1950年1月1日 → 19500101

**④ ②で選んだページが開きます。**

**☆システム WAKABA☆**

- ・学生カルテ(学生証の写真登録を含む)
- ・科目登録申請
- ・成績照会
- ・シラバスの参照
- ・教材・通信指導問題発送依頼情報照会
- ・新旧カリキュラムシミュレート
- ・各種届出

**☆キャンパスネットワークホームページ☆**

- ・面接授業の空席情報・授業概要
- ・放送授業のインターネット配信
- ・学習センターからのお知らせ
- ・質問箱
- ・過去の卒業研究テーマと報告書

**☆G-mail☆**

- ・学生用のメールシステム
- 新メールアドレス:  
学生番号@campus.ouj.ac.jp
- ・インターネットを接続出来る環境がある方はご自宅からも利用できます。

※パスワードはログイン後、変更し忘れないようにしてください。

# 通信指導について

# お急ぎください!!

提出期限：平成22年6月8日（火）大学本部必着

期限を過ぎて到着したものは、一切受理されません！余裕をもって提出してください。

出題範囲：放送教材の第8回（テキスト第8章）まで

添削結果：平成22年7月中旬に返送 ※7月16日までにご自宅へ届かない場合は大学本部へご連絡ください。

・・・添削結果・・・

**合格** → 当該科目の単位認定試験の受験資格が得られます。

**未提出  
不合格** → 今学期の単位認定試験は受験できません。

## 自習型問題

通信指導問題冊子の後半部分に「自習型問題」があります。これは各自で取り組むためのもので、**提出不要**です。解答は通信指導問題を提出した方のみ送付されます。通信指導と同時期に送付されますが、添削結果とは別便で届きますのでご注意ください。また、科目によっては解答・解説の送付の無い科目もあります。

# 面接授業追加登録について



既に平成22年度第1学期の面接授業は始まっていますが、定員に空席のある科目については、当該科目の受付期限日まで開講学習センターおよびサテライトスペースにて追加登録を実施しています。空席状況については、学習センター掲示板および放送大学ホームページ（キャンパスネットワークホームページ）に掲載していますので、ご確認のうえご利用ください。

## 《追加登録方法（岡山学習センター開講科目）》

### \*学習センター窓口で登録

受付期限内に学生証・所定の授業料をお持ちの上、事務室へお越しください。

### \*郵送にて登録

以下の①～③を受付期限内に必着するよう「現金書留」にて岡山学習センターへ郵送してください。

- ① 学習センター所定の申請書  
(放送大学のホームページからダウンロード可)
- ② 所定の授業料（現金）
- ③ 返信用封筒（80円切手貼付、宛先明記）

登録出来なかった場合は、返送手数料を差し引いた額を返金します。

追加登録可能科目 (岡山学習センター)	受付期限
化学的な見方と評価	6/19
人間活動と水環境	6/26
08年ノーベル物理学賞の意義	6/30
生体防御と免疫	7/3
マクロ経済学入門	7/3
『新古今和歌集』を読む	7/10
中国語初級会話	7/10

※岡山学習センター開講科目以外のご登録は、開講学習センター・サテライトスペースへご確認ください。

## 注意 <教養学部 全科履修生の学生>

科目登録申請および授業料納入を4学期間連続して行わないと自動的に**除籍**となります。今学期末（9月30日）除籍予定者は、この面接授業追加登録が学習を継続する最後チャンスとなります。

学習意欲がありながら、やむを得ない事情で登録手続きができない方は期限までに事務室へご連絡ください。

期限：平成22年7月10日（土）18:30まで

# 平成22年度同窓会行事予定

## \*第5回定期総会\*

日時：6月20日(日) 14:00～  
会場：岡山学習センター 6階実験室

同上 特別講演会 15:30～

演題：「放送大学から地域社会へ」

講師：NPO法人マザーリーフ理事長 藤 恵子

同上 懇親会 17:30～20:30

会場：岡山ロイヤルホテル

※特別講演会・懇親会は一般公開です。  
同窓会会員以外の方も参加できます。

## \*おしゃべりサロン\*

場所：岡山学習センター

第15回 6月13日(日) 14:00～16:00

題 材：「倉敷浅尾騒動」

話題提供：県立博物館学芸員 信江氏

第16回 7月4日(日) 14:00～16:00

題 材：「万葉集を読もう」

話題提供：全科履修生 吉原氏

第17回 9月5日(日) 14:00～16:00

題材：「インドネシア領西バブア州ワメナー裸族の里へ」

話題提供：選科履修生 王子氏

## \*岡山大学祭への参加(予定)\*

日 時：11月20(土)、21(日)、22日(月)

参加内容：例年通り「放送大学の広報、宣伝」

同窓会員のお手伝いをお願いしたいので、よろしくお願いします。



## 重要なお知らせ

岡山同窓会の広報誌「けやきの森 第6号」は、通常ですと6月中に発行、配布予定ですが、設立5周年記念号として特別編集とし、11月中旬頃を目途に発行の予定です。お待たせいたしますが、しばらくのご猶予をお願い致します。なお、同窓会設立当時からご入会になっていただいている方は、今年3月末で会費切れになっています。該当の方々には個別にご案内を差し上げています。継続して同窓会員でいてくださる方は、至急継続会費をご入金ください。でないと、以後の広報誌「けやきの森」(第6号以後)をお送りできません。



## 岡山同窓会 Q & A



### 1. 放送大学にも同窓会ってあるの？

もちろんです。岡山では設立後5年が経ち、現在の会員数は約150名です。毎年、毎期の卒業証書伝達式の前後が加入活動強化期間ですが、いつでも加入できます。お問い合わせは、このページの最下行をご覧ください。

### 2. それは何をしているの？

基本的には「学ぶ」ことへの興味、関心を持続させるための活動です。そのため、卒業生相互の仲間意識を持ち続け、母校の発展に資する活動。より具体的には年一回の会報誌の発行、ハイキングや見学会、勉強会・懇親会などの開催、それに放送大学の広報活動、学生募集のお手伝い、日常的な新入生などへの支援活動などを積極的にやっています。そして、あなたの企画力・行動力を必要としています。一緒に未来の放送大学のための活動をやりませんか？

会社の経営やNGO活動などをやっておられる方へ

同窓会会報誌に広告欄を有料で設ける予定です。お問い合わせは、第5項をご参照下さい。

### 3. 入会費や会費はいくら？

入会費は不要です。会費は5年間の前払いで¥2,500です。5年毎に更新して頂きます。1年僅か500円！

### 4. 岡山だけでやっているの？

日本全国各地域の学習センター毎に同窓会が作られつつあり、それらの連合体もあります。まだ作られていない地域は全国50センター中7センターだけ。岡山では広島や香川の同窓会との共同事業・情報共有を図ろうとしています。

### 5. 問い合わせ先は？

その他、岡山同窓会についてのお問い合わせ、ご質問などなどは下記会長へどうぞ。

E-mail: ksahashi@urban.jp 〒703-8236 岡山市中区国富826 佐橋 謙



# サークル紹介

## 硬式テニスクラブ

【原則毎週日曜日 14:00~17:00】  
場所：岡山大学工学部テニスコート  
技術に関係なくどなたでもご参加ください。

## パソコンクラブ

【土曜日 13:00~18:00】  
各種勉強会、講座の他に1年を通してイベント有り。合宿もします！！

## カメラクラブ

【原則毎月第2日曜日 13:00~16:00】  
センター内に作品展示中。撮影合宿もあります。  
親睦を深め、写真を撮りましょう！！

## 日常の心理クラブ

【毎月第1土曜日 10:00~12:00】  
学生の中の認定心理士が講師となり、月1回の心理講座、ディスカッションをしています。

## 文学クラブ

【月1回例会、原則日曜日 14:00くらい~】  
自分の好きな本や読みたい本を題材に話し合いをしたり、詩や小説を創作したりしています。

## 英会話クラブ

【毎月第2・第4土曜日 13:00~14:30】  
ネイティブゲストを招いてのフリートークを行っています。英語を話すチャンスです☆

## 俳句クラブ

【毎月第4土曜日 13:00~】  
学生同士で楽しく学び合う精神をモットーに和やかな句会を開いています。

## 中国語クラブ

【毎月第1・第3日曜日 13:00~15:00】  
楽しい雰囲気勉強しています。語学だけでなく、中国の生活や歴史、旅行等も行います。

## インドネシア語クラブ

【毎週水曜日 14:00~】  
とにかくおしゃべり(対話)を楽しむクラブです。  
岡山在住のインドネシア人とも触れ合う機会有り。

## 歴史クラブ

【月1回例会、原則第2日曜日 13:00~】  
講師を招いて歴史講座を開催したり、課外学習に行ったりして見識を深めています。

※ 詳細については、各クラブへ直接お問い合わせください。

# 平成22年度予定行事

## 美術館見学講座

日時：平成22年8月3日(火) 10:30~  
場所：岡山県立美術館<定員：先着40名>  
特別展：バスキンとエコール・ド・パリ展  
—北海道立近代美術館所蔵作品による—  
学芸員の解説の後、自由に鑑賞します。無料です!  
お申込みは、学習センター窓口まで♪

## 赤レンガセミナー 「レポートの書き方」説明会

日にち：平成22年9月4日(土)  
客員教員のもと、レポートの書き方を学び、関心のあることについて作成してみませんか。詳細は、決定次第センター内掲示等でお知らせします。

## 第17回赤レンガフォーラム

日時：平成22年8月28日(土) 13:30~  
第一部：特別講演  
第二部：赤レンガセミナー受講生によるレポート発表

## 岡山学習センター開設15周年・ 岡山同窓会設立5周年記念講演会

日にち：平成22年12月18日(土)  
場所：岡山大学創立五十周年記念館  
講師：石弘光 放送大学学長  
※詳細は決定次第センター内掲示・ホームページ等でお知らせします。  
入場無料!一般の方のご参加もお待ちしております。

# 事務室からのお知らせ

## 駐車許可証について **重要!!**

岡山学習センターの学生は、岡山大学のご厚意により、一定条件を満たす学生は申請により駐車を許可されています。今年度岡山大学の駐車規制が改正され、駐車許可基準を改めることとなり、10月以降は新基準に沿って許可証を発行します。許可基準等詳細は決定次第センター内掲示板、ホームページ等でお知らせしますが、今年度発行しているものは有効期限が9月末までとなっておりますので、10月に入りましたら、再度申請し直してください。

## 放送大学・県立図書館連携講座のご案内



県立図書館との共催により連携講座を開催します。参加費は無料です。

お申込先：県立図書館 総務企画課 Tel (086) 224-1286 Fax (086) 224-1208

※申込者が多数の場合、定員（82名）になり次第締め切ります。参加希望者は、住所・氏名・電話番号を明記したハガキ/FAX/電話にてお申し込みください。

講師名	講座名	開催日時	開催場所
岡野初枝先生	「高齢社会と在宅介護」	6月19日（土）13:30～	県立図書館2階 デジタルシアター室 (岡山市北区丸の内 2-6-30)
齋藤清機 所長	「今、炭素のクラスターに注目が」	7月17日（土）13:30～	
酒井正樹先生	「ウナギと回遊」	8月21日（土）13:30～	
井上祥治先生	「自尊感情と学校適応感」	10月16日（土）13:30～	

## 客員教員によるセンター外講演会のお知らせ

岡山市から遠隔に住んでいる学生・県民の皆様を対象に、岡山学習センター所属の客員教員が各市へ出向いて講演会を行う予定です。学習センターで行われている特別セミナー等へ地理的不便さから、なかなか参加できなかった方も、この機会にお近くの市で行われる講演会へご参加してみたいはいかがでしょうか。

詳細は、決定次第センター内掲示板・ホームページへ掲載します。

## 情報配信サービス/ホームページをご活用ください!



岡山学習センターでは、月1回程度採れたて新鮮な学習情報を「まなびー通信」として電子メールにて配信しています。携帯電話またはパソコンをお持ちの方で、配信をご希望の方は配信希望のメールアドレスから《氏名、学生番号、ご連絡先、配信希望の旨》をご記入のうえ岡山学習センターのアドレスまで送信してください。

岡山学習センターメールアドレス：okayama-sc@ouj.ac.jp

岡山学習センターホームページ：http://www.campus.ouj.ac.jp/~okayama/

## 学生証の発行について

学生証は、所属学習センターで発行/交付しています。新入学生で、お手元にまだ学生証がない方、全履修生・修士全科生で有効期限切れ（2年毎に更新）の学生証をお持ちの方は、お早目に学習センター窓口までお越しください。なお、学生証の写真登録をまだ行っていない学生は、本部履修登録グループへ郵送するか、学習センターまでお持ちください。ご自分でシステムWAKABAからもご登録できます。

## 「利用の手引き」の訂正について

P21 学年歴（第2学期）の1月28日（金）は、臨時閉所日ですので視聴学習室・室外貸出ともに利用できません。お手数ですが、各自訂正をお願いいたします。

【誤】

【正】

28	金	○	×	臨時閉所日
----	---	---	---	-------



28	金	閉所	臨時閉所日
----	---	----	-------

## 図書室からのお知らせ



### ❖ 図書・放送教材の室外貸出停止期間について ❖

単位認定試験の2週間前から単位認定試験終了日まで図書・放送教材の室外貸出を停止します。

大学院生：7月 9日（金）～8月 1日（日）

教養学部生：7月11日（日）～8月 1日（日）

視聴学習室内での視聴・閲覧はできますので、ご利用ください。



### ❖ 放送教材のインターネット配信について ❖

放送授業は、インターネットを通じてご自宅や学習センターのパソコンで授業をご覧になれる科目があります。インターネット配信は、時間や場所に関係なく本学の学生であればどなたでも「キャンパスネットワークホームページ」内で視聴できます（ダウンロードはできません）。「ラジオ科目インターネット配信」「テレビ科目インターネット配信実験」をクリックし、配信ページへお進みください。「キャンパスネットワークホームページ」への入り方は、本誌6ページをご覧ください。

#### 平成22年度配信科目数

学生区分	教養学部		大学院	
	テレビ科目	ラジオ科目	テレビ科目	ラジオ科目
配信科目数	33科目	※112科目	4科目	35科目

※「生涯学習と自己実現('06)」

「英語総合B('07)」

「感情の心理学('07)」

「認知過程研究('07)」を

除くラジオ科目全てです。

## 平成21年度第2学期 行事報告

### ■ 再視聴施設新見教室設置 ■

平成21年10月17日に新見公立大学・短期大学内の新見市学術交流センターにおいて、覚書の締結式と記念講演会を行いました。

### ■ 平成21年度学生研修旅行 ■

平成21年11月3日（火）に学生研修旅行を行いました。

研修先：広島県呉市大和ミュージアムとてつにくじら館、下蒲刈島・石畳探索

参加人数：38名（うち事務職員3名）

当日は、研修旅行実行委員の方が「しおり」も作成してくださり、歴史と自然に触れながら、広く見聞を深めると同時に学生同士や事務職員との親交を深める良い機会となりました。今年度も秋に実施予定ですので、みなさんのご参加お待ちしております。



### ■ 第16回赤レンガフォーラム ■

日にち：平成22年2月20日（土） 場 所：岡山学習センター6階 講義室1

《第1部 特別講演》 13:40～14:40

講師：齋藤 貴昭 氏（NHK岡山放送局技術部（送受信技術）チーフ・エンジニア）

演題：「デジタル放送について」

《第2部 同窓会主催講演会》 15:10～17:00

講演者：浅野 浩美さん（平成20年度第2学期卒業生）/上田 奈美さん（平成21年度第1学期卒業生）

演 題：「卒業研究提出までの3年間」/「五足のわらじを履いた学生生活を通して・・・」

# スケジュール



月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				



- 1日 第2学期募集要項配布/学生出願受付開始 (~8/31)
- 8日 通信指導提出期限
- 19日 放送大学・県立図書館連携講座 講師:岡野 初枝 先生



月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

- 9日 大学院生 図書・放送教材室外貸出禁止 (~8/1)
- 11日 教養学部生 図書・放送教材室外貸出禁止 (~8/1)
- 14日 教員免許更新講習 インターネット配信授業開始
- 17日 放送大学・県立図書館連携講座 講師:齋藤 清機 所長
- 22日 夏季集中型科目・教員免許更新講習放送授業開始
- 23・24日 単位認定試験 (大学院)
- 25~8/1日 単位認定試験 (教養学部)



月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

- 3日 美術館見学講座
- 5日 第2学期科目登録申請開始 (郵送:~9/1、web:~9/3)
- 17日 夏季集中科目 通信指導提出期限
- 20日 平成23年度修士全科生出願受付開始 (~9/10)
- 21日 放送大学・県立図書館連携講座 講師:酒井 正樹 先生
- 21・22日 教員免許更新講習 修了認定試験
- 28日 赤レンガフォーラム
- 31日 第2学期出願受付締切



月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

- 1日 第2学期科目登録申請締切 (郵送)
- 3日 第2学期科目登録申請締切 (web)
- 4日 赤レンガセミナー
- 10日 平成23年度修士全科生 出願締切
- 24・25日 夏季集中型(看護) 単位認定試験
- 26日 第1学期卒業証書・学位記伝達式  
第2学期入学者の集い



月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

- 16日 放送大学・県立図書館連携講座 講師:井上 祥治 先生
- 20日 夏季集中型(司書教諭) 単位認定試験課題提出期限
- 24日 平成23年度 修士全科生 第2次選考筆記試験

